



令和5年度みなとまちづくりマイスター（12名）

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>たけうち たまみ 竹内 珠己</p>	<p>みなとまちづくり女性 ネットワーク・オホーツク 代表</p>	<p>紋別港</p>	<p>紋別港の景観向上のため、平成18年から継続している「港の花いっぱい運動」や観光客や市民の交流の場として「山桜桃」の開設などを通して、港の活性化に寄与している。また、「みなとオアシスもんべつ」の代表として活動を全国に広げ、みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会の紋別開催の実現に貢献した。</p>
 <p>しらかわ こういち 白川 皓一</p>	<p>NPO 法人羅針盤 顧問</p>	<p>室蘭港</p>	<p>毎年、市民が海と港に親しむ室蘭の一大イベント「むろらん港鉄人舟漕ぎ大会」委員長として大会運営のために大いに力をふるっている。また、室蘭港立市民大学を立ち上げ、室蘭のまちづくり、ひとづくりのためにワークショップや講演の開催など精力的に活動している。</p>
 <p>たつの りょうこ 立野 了子</p>	<p>みなとまちづくり女性 ネットワーク室蘭 代表</p>	<p>室蘭港</p>	<p>毎年「海の日」にちなみ室蘭港に隣接する臨海公園や室蘭水族館などで開催している「海の日コンサート」（めだかの学校）も、令和5年に30周年を迎え、音楽を通じたみなとの賑わい創出や、地域交流等に幅広く取り組んでいる。</p>
 <p>かねこ ゆかり 金子 ゆかり</p>	<p>釧路みなとオアシス 協議会 おもてなし部会長</p>	<p>釧路港</p>	<p>クルーズ船入港時の歓迎事業だけでなく、地域の市民団体等と連携して官民協働による事業を展開するなど、多くの団体を結び港に関する理解を深める活動を行っている。地域防災力の向上に尽力し、津波災害が想定される港町において安全安心のまちづくりに貢献している。</p>
 <p>すずき やすひろ 鈴木 泰弘</p>	<p>小名浜まちづくり市民 会議 副会長</p>	<p>小名浜港</p>	<p>海の環境保全を目的とした市民活動グループ、「アクアマリンパークファウンデーション」を設立。アクアマリンパークだけでなく、市内の海岸の清掃活動や海洋プラスチックごみ削減のための啓発、学習活動なども実施。その一つとして、海のプラごみについて考え、行動する体験型プログラム「海神ネプチューン大学」を開催している。</p>

令和5年度みなとまちづくりマイスター（12名）

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>たけうち しょういち 竹内 聖一</p>	<p>NPO 法人 たてやま・海辺の鑑定団 理事長</p>	<p>館山港</p>	<p>館山港内の「沖ノ島」を中心にして南房総の環境保全及び地域振興に大いに寄与している。海辺のエコツアー環境教育プログラムでは2000人以上の人々を動員し館山湾の貴重な経済効果も生み出している。「たてやま海まちフェスタ」ではイベントを盛り上げ、魅力あるみなとまちづくり推進に尽力している。</p>
 <p>こじま ふみこ 小島 富美子</p>	<p>NPO 法人 にいがた湊あねさま 倶楽部 代表</p>	<p>新潟港</p>	<p>地域に根ざした女性の視点から新潟の「みなと」の魅力を経験・安全・教育・福祉・文化などの広い範囲での学習、情報発信により、みなとづくりに貢献している。港の魅力を知ってもらうために、絵本、絵図の作成に尽力し、また市民の賑わいの場所とするために独自のイベント「月待ち湊」を毎年継続して実施している。</p>
 <p>やすだ かずひこ 安田 和彦</p>	<p>熱海港海釣り施設管理 法人 SEAWEB 理事長</p>	<p>熱海港</p>	<p>釣り人のマナー向上に取り組むとともに、年1回日釣振と連携して防波堤及び周辺岸壁での海中清掃を実施し、熱海港の環境保全に努めている。それにより女性や家族連れが訪れやすくなり、また釣り上げた魚を調理・飲食が出来るようにすることで、市内の回遊性を向上させ、港からのまちづくりに貢献している。</p>
 <p>たなか たけひろ 田中 丈裕</p>	<p>NPO 法人 里海づくり研究会 理事・事務局長</p>	<p>東備港・水島港</p>	<p>東備港では地元と緊密な協力体制を築き、アマモ場の再生や牡蠣殻の有効活用を積極的に進め、地域の活性化に貢献している。水島港においては港湾整備に伴う漁業調整に奔走し「港湾工事等に伴う濁り拡散予測システム」の構築に尽力している。また、海洋教育のために「みなと学習会」の企画運営を行っている。</p>
 <p>ながさわ ひろあき 長澤 宏昭</p>	<p>NPO 法人 『せとだ港房』理事長</p>	<p>瀬戸田港</p>	<p>瀬戸田港の再生のためにワークショップを立ち上げ、地域全体の活性化を推進している。「みなとオアシス全国協議会」の会長として全国のみなとオアシスの先頭に立って活躍している。活動は多岐にわたり、「汐待市」をはじめ Sea 級グルメ全国大会を開催するなど、地域振興及び Sea 級グルメの PR に尽力している。</p>

令和5年度みなとまちづくりマイスター（12名）

氏名	役職	港名	主な功績（概要）
 <p>みうら まさなり 三浦 薫也</p>	<p>土佐久礼みなと夢の市 実行委員会 会長</p>	<p>久礼港</p>	<p>「かつお祭」などのイベントの実行委員長を務め、発想の転換と豊かな創造性により「久礼のみなとのクリスマス」「久礼のみなとの hamayashiki」などで若い女性客を中心とした集客に成功している。「みなとオアシス久礼」の正式登録とともに「道の駅なかとさ」が開業し、漁師町の道の駅として盛大な賑わいを見せている。</p>
 <p>おおたに あゆこ 大谷 鮎子</p>	<p>NPO 法人 九州キラキラみなと ネットワーク 理事長</p>	<p>博多港</p>	<p>意見交換会や見学会を実施し、みなとの活性化や賑わいの創出などをPRしている。「みなとでスロージョギングを楽しむ会」を立ち上げ、ウォーターフロントでの健康増進活動を通して多くの人にみなとを身近に感じ、興味を持ってもらう機会を創出することに尽力している。</p>